

大規模土砂災害に備え、関係機関の連携を確認

～同時多発的土砂災害を想定した合同演習～

- 同時多発的に発生する大規模な土砂災害に備え、国、県及び関係する4市等が連携して行う応急対策や、再度災害防止に関する対応に係る協議・役割分担等を学習形式や実践形式により演習し、参加機関の地域防災力の向上を図ることを目的として「同時多発的土砂災害を想定した合同演習」を開催しました。
- 今年度の演習では、芦屋市や宝塚市で土砂災害が同時多発的に発生したことを想定し、隣接市である神戸市、西宮市の支援対応も含め演習を行いました。

日 時：令和8年7月30日（木）13:00～16:30

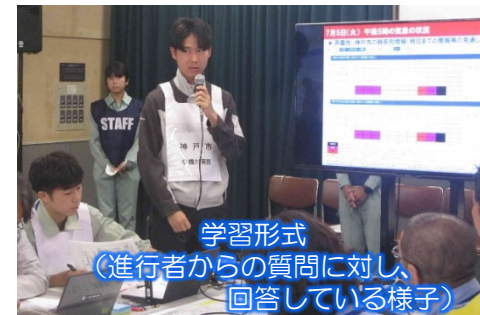
場 所：芦屋市民センター 本館4階 401号室（芦屋市業平町8番24号）

参加機関：六甲砂防事務所／神戸地方気象台／兵庫県／4市（神戸市／西宮市／芦屋市／宝塚市）

防災エキスパート／（見学：名古屋大学学生） 全体参加人数：約45名

演習内容：学習形式（進行者からの質問に対し、参加組織内で考え回答してく形式）

実践形式（各テーブルで参加機関同士で与えられた条件に対する対応を議論、検討する形式）



～各参加機関の感想～

- ・気象台が発表する「早期注意情報」や「時系列情報」を活用するような演習となっていて、それら情報に対する理解を深める機会となった。
- ・災害後の一時的な避難指示解除等の判断が難しかったが、国から発災箇所を監視する機器等を借りることが可能であることや、専門家から実践的な助言を得られる仕組みがあることが分かり有意義だった。
- ・市内全域の通行止め、土砂撤去などのマクロな部分、住民避難指示解除などのミクロな部分、双方のバランスが難しいと感じた。

～六甲砂防事務所長より講評～

一時帰宅の問題、土砂撤去の問題等、実際の災害で課題となることの多い事項について具体的に議論がなされたと思います。課題等もあったかと思いますが、各組織へ持ち帰り、組織内で改めて話し合ってください、今後の災害に備えていただきたい。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15

TEL：078-851-0535

六甲砂防事務所HP <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

